

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 保育指針や子どもの学びに視点をおいた計画の作成やエピソード記録を実施、月案会議を通して職員間で共有する。	(1) ○	日々のエピソードを終礼や月案打合せ時に職員間で話しあい、子どもの姿を共有することができた。
		(2) 自己評価チェックリストを実施し、教育・保育の質の向上を図る。また保護者アンケートを実施し意見を活かしながら次回につなげる。	(2) ◎	
		(3) 子育てファイルふくいっ子や育ちの支援計画シートを用いて、保育カウンセラーと連携し、一人一人に合わせた保育や、成長発達を促す。職員間で共通理解をし、よりよい子どもの関わり方を学ぶ。	(3) ○	
		(4) 室内外の安全点検や消毒、危険箇所の点検と改善を行い、子どもの健康支援及び安全確保を行う。	(4) ◎	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 保育者一人一人が人間性と専門性の向上に努め、研修への参加と職員間での保育の協働性を高める。	(5) ○	
		(6) 園長連絡会研修会に参加し、参加後は、全職員に周知徹底し共通理解を図る。	(6) ◎	
		(7) 職員への研修等の情報提供をし、一人一人に合った資質の向上のための研修計画を作成し実施する。	(7) ○	
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 連絡帳やドキュメンテーションを通し、園での様子を伝え、子育ての不安を解消する。子育てへの不安等を把握しながら、育児に対する助言をしていく。	(8) ◎	
		(9) 気になる子の個別計画を立て、懇談など家庭との連携を図りながら、共に子育てに取り組む。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放や行事の情報を提供し、子育て支援事業の充実を図る。園開放には、育児相談を実施する。	(10) ○	園開放は参加者が少ないため、園開放行事の回数を増やし内容を検討したい。
		(11) 一時預かりの受け入れが可能な場合は実施し、地域子育ての支援を行う。	(11) ◎	
		(12) 保育園見学や園開放などを実施し、未就園児保育相談や援助を行う。	(12) ◎	園見学の際には断乳の仕方や離乳食の進め方など相談会を実施でき、参加した保護者に喜ばれた。
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 乳幼児検診の受診の有無を把握し、未受診者には受診を促す。また、必要な場合は、こども家庭センターとの連携を行う。	(13) ◎	
		(14) 散歩で出かける公園や散歩コースの下見をし、危険箇所や点検を行い安全に散歩に出かけられるようにする。	(14) ◎	
		(15) 保育カウンセラー、小学校特別支援コーディネーター及び特別支援学校教諭と連携を図り、スムーズに就学が出来るようにする。	(15) ◎	スタートカリキュラムのシートを作成したことで、よりよい移行支援に繋がった。
		(16) 園開放をする中で、地域の未就園児に遊びの場を提供していく。また災害発生時の避難児童の入所や、一時預かり受け入れ等を行い、公的施設としての機能を発揮する。	(16) ○	一時預かりを実施し、公立園としての役割を果たすことが出来た。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 子どもへの相互理解を図るため、小学校や公民館で開催される行事に参加し園への理解を深めてもらう。	(17) ◎	
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 園開放、人形劇など行事についてポスター等で情報提供し、一緒に参加してもらう。	(18) ◎	
		(19) 自治会、公民館等の行事参加や会議に参加し、園への理解を深めてもらう。	(19) ○	公民館との打ち合わせや行事に参加することで、連携ができ、園の理解を深める機会となった。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 保護者に保育参観等への参加を呼びかけて体験してもらい、子育ての関心を高めてもらう。	(20) ◎	
		(21) 地域の関係機関の活動に参加し、地域交流を行う。(敬老会の出演参加)	(21) △	今回の敬老会には都合により参加ができなかったが、また機会があった時には積極的に交流していきたい。
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 児童に関する権利条約や個人情報の保護法の遵守、運営規定、重要事項説明書についての共通理解に努める。	(22) ○	
		(23) 園内研修で学んだことを、研究発表会で意見提示し、発表する。	(23) ◎	園内研修では、保護者に取り組みの内容やアンケートを行い、家庭との連携も図りながら研究を進めた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) 「アクションプログラム」に基づいた活動計画案作成と実施を行い、園評価を全職員で行い玄関掲示して、保護者に啓蒙する。	(24) ◎	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。